



緑野小だより

Midorino Elementary School

<http://nk-midorino-e.a.la9.jp>



令和2年1月 31日
中野区立緑野小学校
校長 早乙女 通英
児童数 505
家庭数 416

「こんな学校がいいな・こんな人でいたいな」

副校長 田中 明

早いもので1月があつという間に過ぎ去ろうとしています。2月3日は節分。そして4日は立春です。暦の上では春ですが、しばらくは寒い日が続きます。インフルエンザ等も流行する時期です。本校では、手洗いやうがいをごまめに行うこと、十分な睡眠と栄養をとること、適度な運動を行うこと等、子供たちに指導しています。ご家庭でもお子さんの健康に十分に心を配っていただき、元気に学校生活を送ることができるようにお力添えください。

休み時間に校庭に出て子供たちの様子を見てみると、「副校長先生、私、逆上がりができるよ。」「ぼく、二重跳びが3回できるようになったよ。」など、子供たちから声をかけられることがあります。「本当？やってみせて。」と促すと、うれしそうにやってみせてくれます。「上手だね。すばらしいね。」と声をかけると、満面の笑顔。その様子を見ていた他の子供たちも、「私もできるよ。」「僕もできるよ。」と次々とやってみせてくれます。子供たちはできるようになったうれしさを誰かに伝えたいのだなあ実感します。そして、そのうれしさをいつでも共に喜び合える大人でいたいと思います、またそのような学校でありたいと思います。

先日、前任校の児童から卒業文集に掲載する原稿の依頼が届きました。それには次のように書かれていました。「副校長先生、私たちはこの3月で卒業します。副校長先生は担任の先生がいない時に来て、(おおい、「いらっしゃって」でしょ。)おもしろい話や怖い話をしてくれました。(あらあら、「くださいました」ですよ。)卒業する私たちに心温まるメッセージをください。(自分で「心温まる」って言っちゃう?)」

手紙の文章につっこみを入れながらしばらく考えた後、次のようなメッセージを書きました。

卒業生のみなさんへ

ご卒業おめでとうございます。卒業にあたって、みなさんに私の思いを二つお伝えします。

○優しい人でいてください。

「優しい人とはどんな人なのでしょう。」と問われたらみなさんはどのように答えますか。「人のいやがることをしない人」「困った時に助けてくれる人」「欲しいものを買ってくれる人」などと答える人もいるかもしれませんが、どれも正しいと思います。私は「人の心の痛みや哀しみがわかる人」と答えます。哀しみや痛みを感じ取ることができ、今、その人に何ができるのか、それともそっとしておくべきなのかを考え、実践できる人でいたいと思います。

○「ありがとう」「ごめんなさい」を心から声に出して伝えられる人でいてください。

私たちはたくさんの人に支えられて生きています。自分にしかできないこと、自分がしなければならないことはありますが、自分一人ですることなどほとんどありません。そこに至るまでに必ず誰かの支えがあったはず。そのことをいつも忘れないでください。そして、支えてくださった方に、感謝の気持ちを声に出して伝えられる人でいてください。また、私たちは間違ったことをして迷惑をかけたり、時には人を傷つけてしまったりすることがあります。そのことに気付いてください。そして、声に出して心から謝ることのできる人でいてください。

読み返してみたら、これは卒業生へのメッセージであるとともに、私自身が「こうありたい。」と思っている姿だということに気がきました。みなさんは、どのような自分でいたいですか。どのような自分になりたいですか。

令和2年2月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					安全指導 体力向上月間始 ふれあい月間始 新1年生保護者 入学説明会	1
2	3 全校朝会 体力向上月間 委員会活動	4 保育園交流(1)	5 体カテスト(1・2)	6 児童集会	7	8 学校公開 持久走大会
9	10 全校朝会 オリンピックパラリン ピック教育講演会 クラブ活動(最終)	11 建国記念日	12	13 音楽朝会 (金管発表)	14 なかよし班活動	15
16	17 全校朝会 委員会活動(最終) 美しい日本語教室 (5年)	18	19 特別時程B	20 学校保健委員会 特別時程A	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27 音楽朝会	28 6年生を送る会 お祝い給食 なかよし班活動	29 ※予告なしの避難 訓練があります。

生活目標 「外で元気よく遊ぼう」

生活指導部 熊谷 頼子

「外遊び」の効果は？と聞かれたら、まずは体力や運動能力の向上を思い浮かべるとは思いますが、それだけではありません。保健教育の観点から他にも大切な2つの効果が期待されています。

★生活リズムが整う・・・昼間の太陽の光の下で適度に身体を動かすと、より早く眠りのホルモンとされるメラトニンが分泌され、早寝早起きにつながります。

★心が育ち安定する・・・同じく昼間の受光と適度な身体活動により、精神を安定させるセロトニンが分泌されます。また、脳が刺激され前頭葉が活発になることで、感情の調節ができるようになり、イライラ、そわそわせずに、学習にも集中できるようになります。

また、今月はふれあい月間です。学年、クラスを越えて、たくさんの人と遊び、関わり、楽しさを共有し、その思いを言葉で伝えてほしいと思います。

オリンピック・パラリンピック教育講演会

パラリンピック銀メダリスト上原大祐氏のご講演いただきます。 詳細は後日お知らせします。

2月10日(月) 3校時123年生 4校時456年生 会場 本校 体育館